

子どもの話を聴く、ほめる、助言する、関係を改善する、気持ちよく会話する
親が10センチ変われば子どもは10メートル変わります。

「親コーチングスキル研修」

～中学高校生の我が子とどう向き合うか～

強い動機を持ち、自学自習できる生徒の支えになろうとしているのが明蓬館高等学校です。そのために学習コーチングを導入してきました。このたびは学校内の教員研修の一端を保護者の方にもご体験いただくものです。

指導的な立場である教師や親が従来「経験豊富で答えを用意する人」として子どもたちと接することが多く、意識の上では、子どもたちと同じ目線で、と思いながらも日々の実践のなかでは、どう子どもたちの目線においていけばいいのかわからず、かえってストレスをかかえてしまう、そんな状況を解消するために、「コーチング」の発想とスキルを取り入れることを提案しているのが、明蓬館高等学校なのです。

今回の研修では親たちが子どもたちと接する際に、知っておかれると良いと思われることのエッセンスを具体的な例題をもとに、ワークショップ方式で体験していただく形をとっていきたいと思います。

<開催概要>

日時:平成29年6月24日(土)
 13時30分～16時30分(13時15分開場、受付開始)

会場:さくら WORKS<関内>泰生ビル2F 会議室
 (明蓬館高校横浜・関内 SNEC)
 住所:〒141-0001 横浜市中区相生町3-61(泰生ビル)
 電話:045-264-9813 FAX:045-264-9814

講師:日野公三(明蓬館高等学校長)
 内容:信頼感(ラポールの構築方法)を得る接し方、聴き方、
 心を開かせる発問の仕方、言語のうらを読む方法、
 うなずき方、ほめ方、注意が子どもたちにしみ込む
 ようになる声かけ、短所を長所に変える方法、等々

参加費 1,000 円(当日、受付にてお支払いいただきます)



**保護者から自立支援者へ
 親コーチングメモ**

コミュニケーションで大切な態度。それは・・・

「聞くこと」、「聴くこと」、そして「受け入れること」

コーチングは、徹底して「聴く」態度のスキルアップを行なうものです。

下記は、コーチングはティーチングとカウンセリングの違いをまとめたものです。コーチングでは、解決のための答は子どもたちの中にある、と信じて、聴く、そして意思を引き出す、サイクルをある考え方のもとに定期的に「振り返りながら」行なっていきます。

聴くためには、コーチの側に、「何のために聴くのか」「いつ聴くのか」「どこで聴くのか」「聴いた結果何が得られるのか」、仮説を思い浮かべておかなければなりません。コーチングは子どもたちの中に眠っている「意思」「未来デザイン力」の鉱脈を時間をかけて探り当て、やがて子どもたち自身がシャベルをかついで意気揚々と自らの鉱脈を掘り下げていくのを手伝う、役目があるのです。

コーチングとティーチングとカウンセリングの主な違い

	コーチング	ティーチング	カウンセリング
テーマ	目標達成 自己実現 自己変革	目標達成	心理的安寧 癒し 回復
考え	答えは子どもの中 引き出す	指導 アドバイス トレーニング	指導 アドバイス リード
焦点	主に未来	未来と過去	主に過去
子どもとの 関係	対等・支援者	指導者・教育者	支える人

【お申し込み方法】

当校へ直接 TEL または FAX にてお申込みください。（申込受付：6/20（火）迄）

TEL：03-6721-9825（明蓬館高等学校 品川・御殿山 SNEC 担当：新田・石井）

【ご参考資料】

過去の保護者向けコーチング研修での感想

- ・前回の研修で「覚悟を決める」というフレーズに感動して、「親をやめる、母であることをやめる」ことにした。
- ・親から、信頼し合えるパートナーに変身できた。
- ・子供を自分の意図で変えようというエゴを捨て、子どもから聞きだし、学び、課題に対して共に向き合えるようになった。
- ・一緒に泣き、一緒に笑うように心がけた結果、無口で疎遠だった子どもがいろんなことを話すようになり、相談してくれるようになった。
- ・「だけどね」とか、「でもね」と言ったり、答えを先に言って、子どもの話をさえぎってばかりだったのが、話を最後まで聞けるようになった。その結果、子どもの自己肯定観は高まり、私への信頼感も見違えるようになった。
- ・研修で教わったとおり、話を聞く、聴く、訊くの3種類のスキルを意識を集中して使っている。
- ・子どもの話を聴くときは、テレビを消して、隣の部屋の明かりも消して、ちゃんと座って真剣モードにして聴くようにしている。
- ・上から目線で、人生の大先輩であるつもりでいたことが、いかに子どもの心を閉ざしていたか、今になってよくわかる。

親コーチングスキル研修 参加申し込み欄



参加者氏名 _____ 参加人数 _____ 名

参加者住所 〒 _____

連絡先 電話（携帯） _____ eメールアドレス _____

FAX 03 - 6721 - 9826

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-22（和田ビル2F）